



「雲山中央 きげんな場所マップ」

鳥取県鳥取市立米里小学校 清水 孝

はじめに：この地域は、交通量も多いわりに、道幅が狭かったり、歩道の整備されていない箇所があったりと、とくに交通安全には気をつける必要がある。そのため、学校や地域では、毎年、交通安全教室を行っている。地域のような危険な場所を明らかにすることにより、自分たちの地域をより安全に過ごすことができる。

作品について：この作品は、夏休みの課題として取り組んだものである。

住んでいる地域の道路が格子状ではなく、複雑な部分もあるが、この地図では、簡略して扱い、地域の人にとってもわかりやすいものに描かれている。また単に、交通標識などの場所を表記するに留まらず、施設との関連を考えてあって、小学生から見た地域の危険箇所がわかりやすい。家族や地域の方、地域の町内会長さんへの聞き取りを書き入れてあって、交通安全に対する願いにもふれることができる。

この作品では、色分けにも工夫がしてある。自分の感じた地域のような道をピンク、聞き取りなどをもとにした交通に関する注意事項を黄色と色分けをしてわかりやすく表記してある。内容も、その地域の方でないとわからない情報であったり、周囲の施設との関連で述べられていたりして、改めて

自分の地域を見つめることのできる地図である。

終わりに：志和さんの作成した地図は、交通安全を願う気持ちや言葉が伝わってくる作品である。そして、町内会長さんの言われた「交通マナーの大切さ」や「相手に対する思いやり」をいっそう深めようと気持ちになるようなあたたかさを感じる。

この地図は、見るものにとっても、自分と地域のかかわりを考え、地域を思う気持ちを高めることに繋がる素敵な作品である。

作成者の話：米里小学校4年 志和陽香

私の住んでいる地区は、最近、交通事故が増えて困っています。特に、小学生による事故が、増えました。

そこで、どうしてこのような事故がおきてしまうのか町内を調べて、地図にまとめることにしました。交通事故がおきた場所を中心に、町内をゆっくり歩いて、危ないところを調べたり、町内会長さんに町内での取り組みを聞いたりしました。

一つ一つ調べるのは大変だったけど、自分の地区のことがわかりました。また、事故がおきやすい原因に気づいたので、これからは、安全に気をつけて、みんなでくらしやすい町にできたらいいなあと思いました。